

## 令和5年 10月吉野町教育委員会臨時会議 会議録

日時：令和5年10月2日（月）午後14時00分～ 場所：町中央公民館2F第1研修室

出席者：吉野町教育委員会 教育長 委員3名 欠席1名

事務局 4名

1 開会挨拶

2 報告案件

### 報第1号 吉野町教育委員会事務局職員の逮捕について 別紙資料

委員：9月9日に発覚し、それからいろいろ検討され、警察の緘口令を要望されたこともよくわかる。他人を通じて初めて耳に入ったのはショックを隠せなかった。早くこの場をもって欲しかった。いろいろな対応に追われていた教育長や次長の苦労もわかる。あつてはならないことが起きてしまった。保護者説明会も行われて38名出席されたと聞いている。それぞれの保護者は自分の子どもが撮られていないかが大きい。加害者は警察に任せて、被害者については、今回の女子大生3名の個人特定をし、その方達を優先してケアが必要ではないか、被害者に対してどのように対応したのか気になるところです。カヌーの利用者の方は、子どもや自分が撮られていないのか心配されている。盗撮のデータが残っているのか、拡散されてはいないか、以前に使った方も不安に思っているのではないか。過去の利用者や被害者をどのように考えているのか今の説明では聞き取れなかった。決めるところはしっかり決めていく。これからどうしていくかが大事。カヌーもこれからやっていかななくてはいけないこと、被害を受けた方もこれから生きていかななくてはいけない。止めることに躊躇はいらない。止めてしっかり対応することが有効である。体育祭を止めることはいいこと、今は止めるところは止めて無理をせず中心となることをきちっとやっていくことを教育長中心に進めて欲しい。

委員：塾の盗撮の事件もあった。今回の被害は明確に分かっているのか。

教育長：奈良県警では、SNSにつないでいる形跡がないと聞いている。

委員：拡散すると止めようがない。被害者の方の一生にかかわる。一番大切にしていきたい。

委員：7月から9月までの間、今の状況になる前に止めることができなかったのか。警察、マスコミに報道されたしまった後では取り返しがつかない。この先どのようにしていくのか町長・教育長・校長・園長・委員がたとえ話だが、橋の欄干になって進んでいく。欄干があってくれるがために、一番大事な子ども達が通れるのではないか。安心して橋を通れると良い。子ども達に学校から、我々が知る前に説明がとあったと聞いたが、保護者としては子ども達に知らせないことも選択しながらして欲しかった。

教育長：今回のことで最初に思ったことは、被害者やしんどい思いをした親や子どものケア、その人たちにどれだけ寄り添えられるのかが一番大事である。外から見える動きができなかったし、説明も十分ではなかったのかもしれない。町民体育祭もいろいろ意見があった中、体力向上委員会との協議の末、やめておこうという結論にいたった。

委員：これからの方針について、教育長のおっしゃる通りで進めて頂きたい。9月9日起こった件で活動ができなかったことは、捜査の緘口令があったからではないかと推測している。今、我々が調べたり動いたりすることに制約がないと考えてよいのか。今の時点での警察との間をどう解釈したらよいのか。

教育長：警察からの新しい情報は得られない。例えば自分の子どもが映っているのか、いないのか、逮捕される前から誰が映っていたのか確認結果を教えて欲しいと言っているが一切認められない。警察の情報や確認作業で家に行ったりして傷つく子がいるのではないか。そのことについて申し入れはしている。我々については、制限はない。万が一逮捕までに情報が出ることで、傷つく子が出てくる。我々がフォローできないことになってはいけない。それは固く守ってきた。

委員：ご苦労されているのはよくわかる。理解しているつもりである。

教育長：今から考えたらもっとこうすべきだったという反省や、思いがあるが、その時はそれが最善という判断で動いた。今はしんどい思いをしている人に寄り添いたい思いが中心。

委員：被害者に対して教育委員会としてケアのことは今の段階では無理か。

教育長：生徒に関してはさくら学園で説明をして保護者の方にも話をさせて頂いた。スポーツクラブでは町内の子どもだけではなく、他町村にもメンバーがいる。本日、スポ少の説明に行ってもらおう。町外に手は出しにくいのが、関係する子供たちの町を回らせて頂いて説明をし、ケアを依頼する。

委員：今の段階でセキュリティーの点検は終わったと解釈をしてよいのか。

教育長：29日で終わりました。第3者、PTA関係者に入って頂いて確認をした。

委員：ハード面の対策はうっているのですね。

教育長：例えば穴が開いている所など改修していく。これからは不安を払拭ために2名体制で毎日点検を行っている。また、気づいたことがあれば教えて欲しい。

委員：ソフト面は難しい。関与している者で互いに意識し注意し合う。KYT（危険予知トレーニング）一人ずつ担当を決めて自分が問題点というところを出し合う。

委員：部活の移行に影響はないか。

教育長：カヌー部の以後の影響が大きい。朝日新聞にカヌー艇庫の写真が出た影響は大きい。今まで通りではなくいったん止まって様子を見たい。

委員：出来たら継続的に次の機会を検討して欲しい。

## 報第2号 吉野町民体育祭の中止について

## 報第3号 令和5年度奈良県市町村教育委員会連合会研修大会について

### 3. その他事項

次回日時：10月24日（火）午後14時00分～場所：町中央公民館4F教育長室

### 4. 閉会挨拶